



第8号

~地域とともにある富島中~

発行元: 日向市立富島中学校 (文責 校長・向江) 令和2年8月24日

「特別な2学期」に求められること

あっという間の「特別な夏」が終わり、今日からは「特 別な2学期」が始まります。「部活動なし」、「高校体験入 学なし」など、「なしなし尽くめ」にも関わらず、想像力を働 かせて「各自の命」を守ってくれて何よりでした。

反面、こんな夏休みだったからこそ、今まではできな かったこともできたのではないでしょうか。特に、3年 生、不要不急の外出は自粛で、さぞかし受験勉強が進ん だことでしょう。残念ながら誘惑に負けてしまった人は、悔 やんでいる暇はありません。まだ半年あると「前向き」に考 え、この瞬間から得意の猛ダッシュをしましょう。

私も、ほぼ自宅で巣ごもり状態の「異常な夏」を満喫?



STAY HOMA しました。久~しぶりにラジオというも のを聞き、本校の校歌まで聞くことがで きました(詳細は下の記事を↓)し、テ レビ等で連日流れる「コロナ」や「戦争」 の報道を眺めながら、「今後の在り方」を ゆっくり考えることができました。

その中でも、「原爆の日」「終戦記念日」は特別の日で す。この戦争で、我が国では約300万人の方が尊い命を 失いました。 終戦から 75 年経った今日、我が国では「死の 恐怖」を感じることなく、「安全に生きる」ことが当たり前で、 <u>「生」ということを意識せず毎日を過ごしていますが、今回の</u> 「コロナ禍」に直面し、「生」「命」について考えざるを得ませ

コロナ」の発生で、授業や行事、部活動の大会なと がなくなり、目標を失いやる気がなくなったと嘆いた人 も多かったと思います。これと同じようなことが、ちょ

うど80年前に起こっています。1940 年に開催予定の「東京オリンピック」が 戦争で中止となり、多くのアスリートが 晴れ舞台を失い、怒りや悔しさで絶望を 味わっているのです。悲しいかな、彼ら はそれだけでは終わらず、あえて激しい



戦場に送られ、命までも失っているのです。

私たちは、このような悲劇を2度と繰り返さないためにも、 「今の平和で豊かな日本があるのは、先人たちの思いや努 力があったからだ」ということを胸に刻み、決して忘れては

いけないと思います。 現在、世の中は「コロナ禍」にあり、ギスギスした雰 囲気が広がっています。感染者への非難や、自粛警察の ような行動も見られます。自分の家族や地域を守りたい という正義感に駆られてのことであることは理解でき ますが、そこには「自分が同じことをされたら」という 視点が欠けているのが問題だと思います。

人によってそれぞれ考え方や立場が違います。今は皆で 力を合わせて、乗り越えないといけない時だからこそ、まず は、相手の立場に立って「共感」し、折り合いをつけながらよ りよい解決策を探していく「柔軟性」をもつことが求められて

<u>いると思います。</u> コロナ終息後も、これが日常になれば、必ずや 美しい心」が漂う地域、学校、家庭ができると意識 し行動していきましょう。





卒業生も聞いてくれたかな?

「黒潮しぶく 伊勢ケ浜~♬」、8/14(金)10:00~、「FM 宮崎」の番組「ら・ら・ラジオ」のコーナー「ら・ら・ゟ♪to"校歌"」 で、本校の校歌が取り上げられました。

オンエアーされた内容は、7/7(火)に生徒会役員3 名(前谷会長、椎屋・前谷副会長)が奥山アナウンサー から直接、取材・収録されたもので、「行事に燃えること」 「部活動の最後の大会にかけていること」「地域への恩返



【7/7 番組収録の様子】

しに『通学路ピカピカ大作 戦』を行っている」ことを 紹介してくれました。その 中でも、アカペラの校歌斉 唱は最高!でした。

(私事ですが、)今回の件 ラジオ番組がこんなに も進化していることに驚か されました。アプリを入れ

れば、どこのローカル番組であっても全国どこでも聴け また、たとえ聞き逃しても1週間だけはいつで

> 8/31(月)~9/4(金)3年PTAあいさつ運動/9/1(火)・ 2(水)3 年地区実力テスト/4(金)生徒会役員選挙告示 /14(月)~18(金)1 年 PTA あいさつ運動/24(木)地区英 語弁論·暗唱大会 26(土)·27(日)地区秋季体育大会

も無料で聴けること。勉強になりました。 ということで、**青木選手をはじめ、全国** <u>にいる 2 万2千人いる卒業生も、久しぶりに</u> 校歌や学校の様子が聞けて喜んでくださっ <u>ていることでしょう。</u>



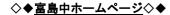
7/14(火)、本校が宮崎日日新聞の 「みんなの学校」に掲載されました。原稿 は3年生の手作りで、富島中の沿革や 自然や文化、そして、現在の学校の様 子がよくわかるように記事になっていま

日向市立 【題字 大久保さん】

す。ぜひ、新聞の | | 面を広げてご覧ください。お近くに __ ない方は、どうぞ学校にお越しください。なお、本校のホ ームページでも閲覧できます。



また、今回の広告には地 元企業 36 社から協賛をいた <u>だいています。地域の方々</u> の本校に対する想いや期待 をしっかり受け止めて、少し でも地域のために、できるこ とから還元していきたいと思 います。



http://cms.miyazaki-c.ed.jp/4601/htdocs/

から、学校だより等、学校の情報をご覧いた

<u>だけます。</u> 富島中

9月の 主な行 事予定

当たり前のことが当たり前 にできるように、学校一丸と なって取り組んでいます。

今年は、昨年 13 歳で逝ってしまった愛 犬「くう」(呼称)の初盆でした。大好物を たらふく食べて 16 日に帰っていきまし た。一方、ご先祖様は鹿児島の納骨堂 にいるので墓参りには行けず、実家の 仏壇で勘弁してもらいました。(向江)

